

経営比較分析表（平成30年度決算）

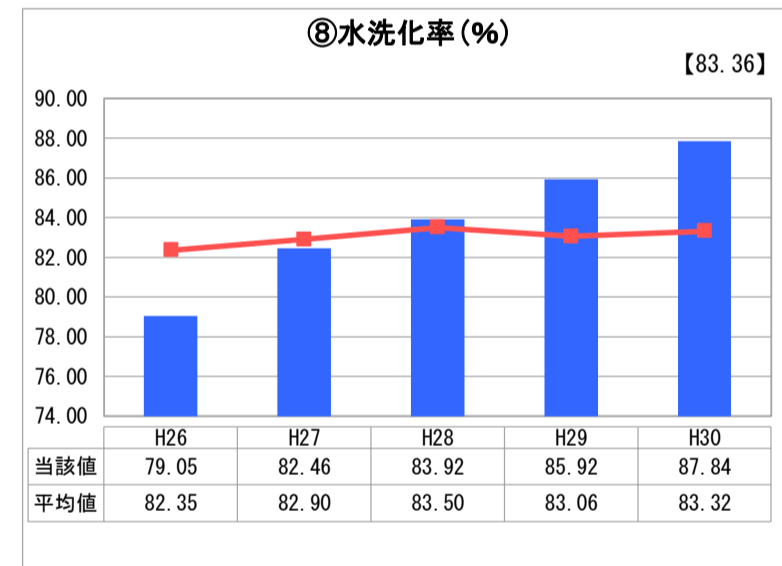
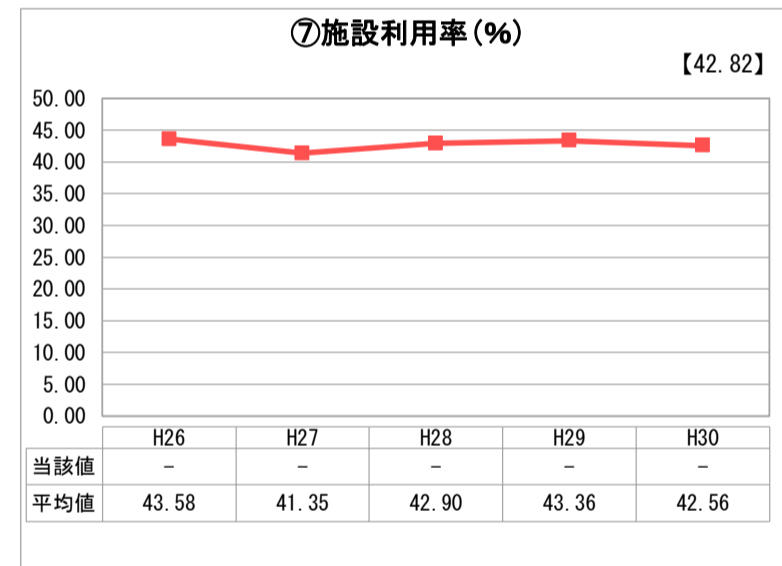
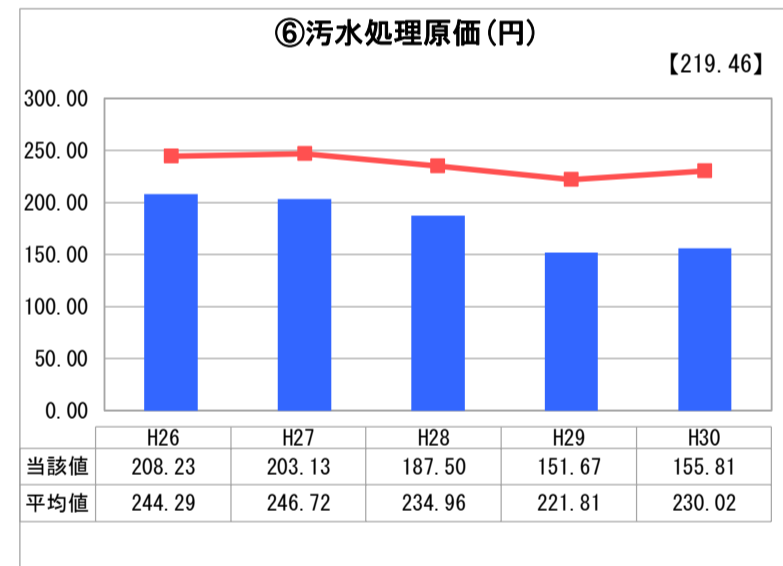
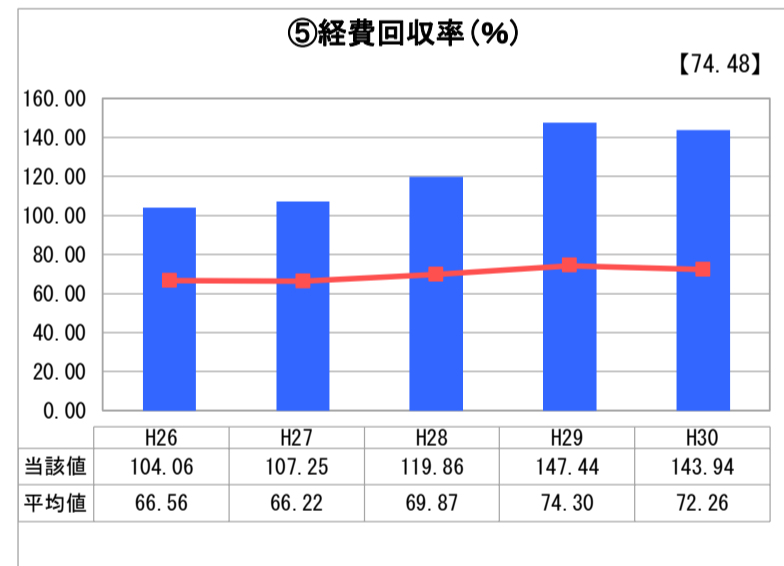
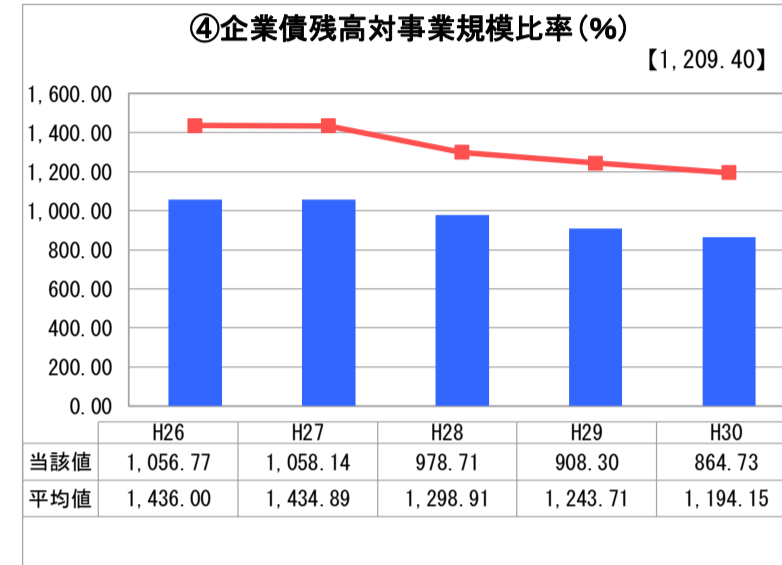
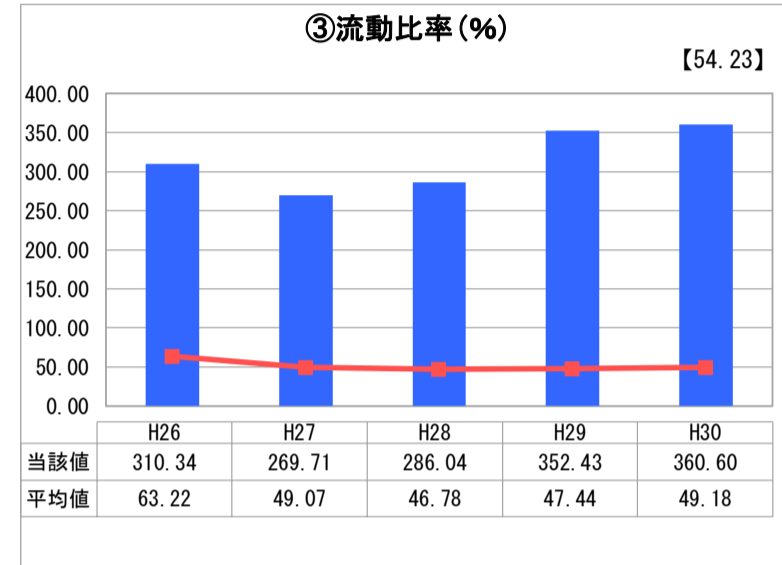
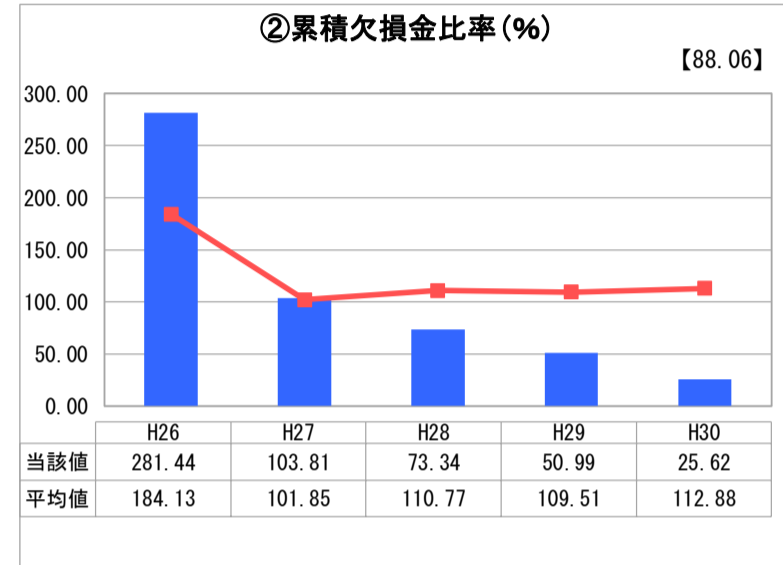
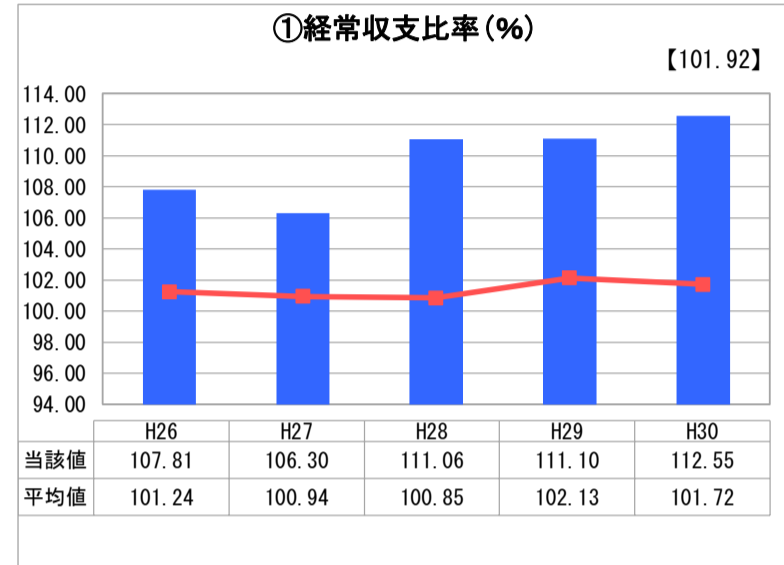
兵庫県 加西市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	35.45	33.47	86.80	3,650

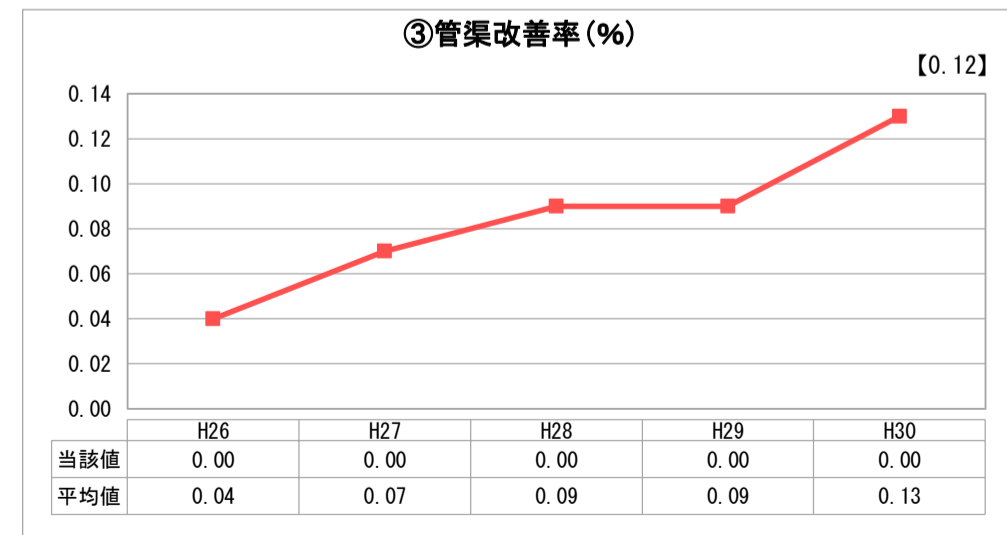
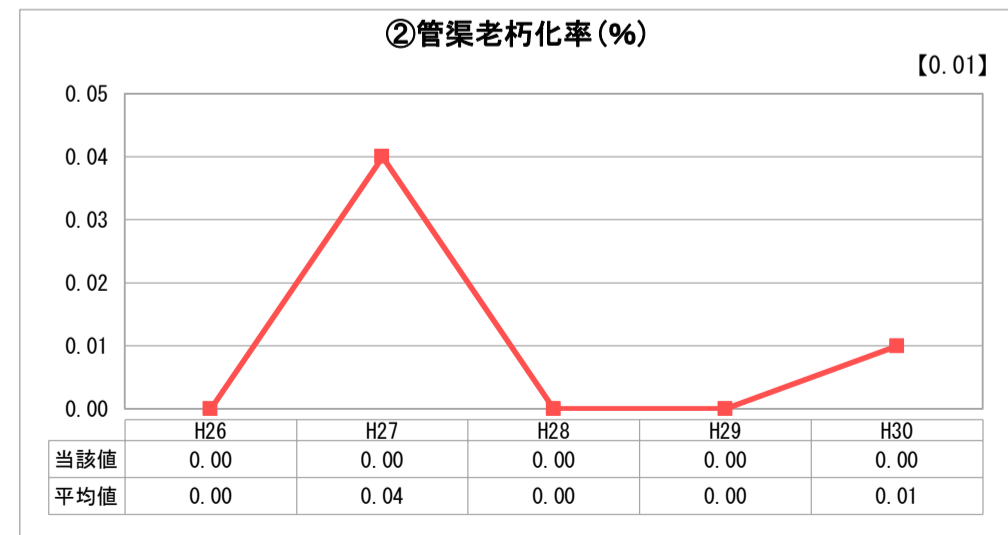
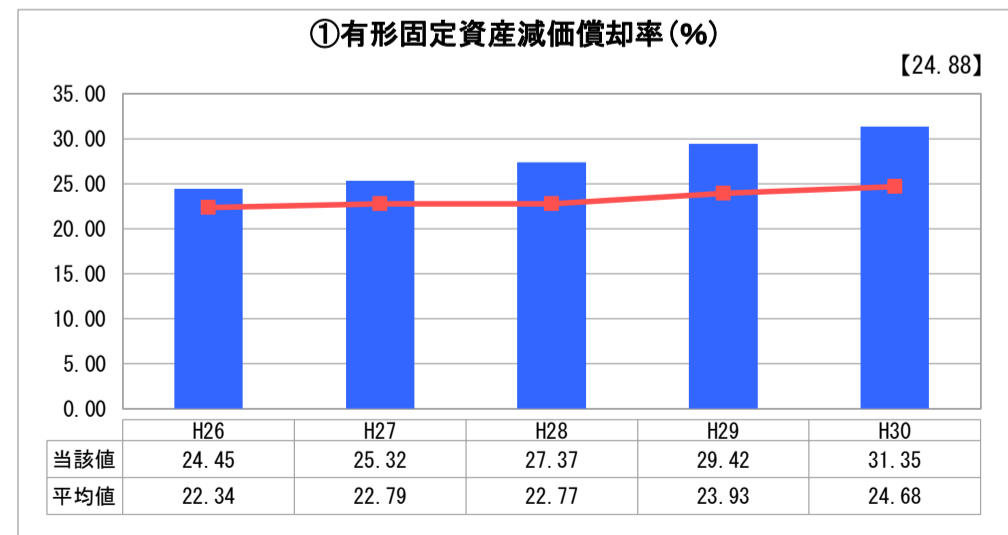
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
44,494	150.98	294.70
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
14,830	12.41	1,195.00

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率は100%を上回っており、経営状況は良好です。平成30年度は収入がやや減少しましたが費用も減少したため、平成29年度に比べて数値は良くなっています。ただし収入が減少傾向にあるため、引き続き経費の節減に努める必要があります。

② 累積欠損金比率は、近年黒字が続いているため改善しています。

③ 流動比率は100%を大きく超えており、良好な状況を保っています。

④ 企業債残高対事業規模比率は引き続き類似団体平均を下回っており、適正な数値となっています。

⑤ 経費回収率は平成30年度に比べ若干の悪化が見られますが、引き続き100%を超えており、使用料で経費を賄っている状況であるといえます。

⑥ 汚水処理原価は類似団体平均に比べて低くなっており、比較的経営の効率が良いといえます。

⑦ 施設利用率については本市には公共下水道の処理施設がありません。

⑧ 水洗化率については年々上昇し類似団体平均を上回っていますが、今後も引き続き水洗化の促進に努めます。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率は、類似団体平均と比べると数値が若干高く、平成30年度末で31.35%、全体の耐用年数は7割程度残っていることとなります。

② 管渠老朽化率は、管渠を比較的近年に整備したため法定耐用年数を超えたものではありません。

全体総括

本市の特定環境保全公共下水道事業については、ほとんどの指標において数値も良く、全体的に類似団体平均と比較しても良い状況となっています。今後、農業集落排水処理施設及びコミュニティプラント処理施設からの統合を予定しており、経営状況は流動的になっていくことが予想されますが、引き続き経費の節減と水洗化の促進等による使用料収入の確保に取り組み、効率的で持続可能な下水道経営に努めます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。